

令和2年度(令和元年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 04-009

PDCA	事務事業名	広聴事業	部課等名	企画部 市民協働課 市民協働担当	担当	新海	
					内線等	237	
P 総合計画との関係性等	政策体系	章：第1章 協働によりともに高め合うまち 節：第1節 協働のまちづくりの推進 基本施策：1. 市民協働の推進 単位施策：(2) 情報共有の推進 個別施策：②広聴活動の充実					
	根拠法令等	—					
	対象・目的	より良い市政運営を行うため、市政に対する市民の意見や要望などを把握する。					
	目的を達成するための手段・活動内容	陳情・要望、市長への手紙、マイレポはんだなどにより、広く市政に対する意見を聴く。市民等から届く陳情・要望、意見等については、関係課等へ連絡し、速やかな対応を求めるとともに、回答が必要なものについては、関係課等の進捗を管理し、速やかな回答に努める。					
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績	29年度	30年度	元年度	単位	
		①陳情・要望受付件数	35	22	23	件	
		②市長への手紙受付件数	227	199	192	件	
		③住民要望・マイレポはんだ受付件数	—	—	615	件	
		事業費	0	0	0	千円	
		人件費	3,490	4,372	4,347	千円	
		総事業費	3,490	4,372	4,347	千円	
		活動単位当たりのコスト	29年度	30年度	元年度	単位	
		①陳情・要望1件あたりの人件費	29,914	59,618	18,900	円	
		②市長への手紙1通あたりの人件費	10,762	15,379	11,320	円	
	③住民要望・マイレポはんだ受付件数	—	—	2,827	円		
	成 果	成果指標	29年度	30年度	元年度	単位	
		①意見、要望受付件数 (陳情・要望、市長への手紙、住民要望、マイレポはんだ)	実績値	—	—	831	件
			目標値	—	—	810	
		②マイレポ新規投稿者数	実績値	—	—	86	人
			目標値	—	—	40	
		実績値					
	目標値						
C 課題の整理	観点別評価	必要性	有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 大きい	⑦コスト削減余地 ない			
		②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地 ある				
		③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない	⑧受益者負担適正化余地 ある			
	事業の評価・課題	B 陳情・要望、市長への手紙、住民要望、マイレポはんだなどで寄せられた意見について、関係課等の進捗を管理し適切に処理することができた。また、マイレポはんだの機能を活用した「協働ツール」としての活用事例を、清掃イベント等においてPR・実施したことにより、投稿件数を前年より大きく増加させることができた。今後はこれらの広聴業務に加え、パブリックコメントについても利用推進を図っていく。					
A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	改善推進 市民から寄せられる意見に対しては、いずれも迅速・適切な対応をすることが求められる。マイレポはんだは、活動内容を共有する協働ツールとしての活用を拡大していくため、今後も市内イベント等で周知を図り、利用を推進していく。また、各種事業計画策定時に市民の意見を公募するパブリックコメントでは、市報等にQRコードを併記することで、提言しやすい環境づくりに努める。					
	令和2年度の目標	成果指標	目標値	単位			
		①意見、要望受付件数	900	件			
		②マイレポ新規投稿者数	75	人			
		③パブリックコメント手続き1計画あたりのHPアクセス数	25	件			